

いばらきけんだいがまち ちいき きょういく かん けんきゅう
茨城県大子町の地域と教育に関する研究

この調査は、生瀬小学校の自然体験活動で、みなさんが学習してきたことを明らかにするためのものです。生瀬小学校の3～6年生のみなさまにご協力いただければ幸いです。

この調査はテストではありません。そのため、成績とはまったく関係ありません。

この調査への協力は、みなさん自身で自由に決めることができます。

もし、調査へ協力しなくても、そんをすることはありません。

みなさんがこのアンケートに答えることで、この調査への協力に同意していただいたものとさせていただきます。答えたくない質問には、回答しなくてかまいません。

また、いつでも回答をやめることができます。

調査の結果は、誰のものかわからないように注意しながらあつかい、研究に使う以外の公開は一切いたしません。そして、答えた内容は、大切にしまって、研究期間が終了し、

一定期間経過後すべて捨てます。

質問紙は2ページで、質問は全部で7問、回答にかかる時間は約20分です。

ご協力をよろしくおねがいたします。

この研究は、筑波大学人間系研究倫理委員会の承認（課題番号 筑000）を得て、みなさんに困ったことがおこらないように十分注意しておこなわれています。アンケートに答えはじめた後であっても、途中でアンケートに答えることをやめることができます。そのせいで、みなさんに困ったことがおこることはありません。研究の内容に意見や質問がありましたら、研究責任者または研究分担者にお聞きください。

けんきゅうぶんたんしゃ つくばだいがくだいがくじんげんそうごうかがくけんきゅうかがっこうきょういくがくせんこう
研究分担者：筑波大学大学院人間総合科学研究科学学校教育学専攻
得居 千照（トクイ チアキ）

けんきゅうせきにんしゃ つくばだいがくじんげんけい きょうじゆ
研究責任者：筑波大学人間系 教授

井田 仁康（イダ ヨシヤス）

また、本研究にかんして倫理的問題等がございましたら、筑波大学人間系研究倫理委員会までご相談ください。

じんげん しえんしつ けんきゅうしえん
人間エリア支援室 研究支援

1. あなた自身のことを教えてください。

【問1】あなたは何年生ですか。 () 年生

【問2】いつもどんな場所で、どんなことをして遊んでいますか。思いつくものを複数、教えてください。

よく遊ぶ場所 _____

遊び方 _____

2. 1・2年生の「生活」で学習したことを教えてください。

【問3】1・2年生の「生活」の時間に学習したことのなかで、印象に残っていることはなんですか。覚えておくことができるかぎりたくさん教えてください。

3. 学校での自然体験で学習したことを教えてください。

【問4】学校で経験した自然体験のなかで、楽しかった思い出をその理由とともに教えてください。

楽しかった自然体験の思い出

理由

【問5】学校の周りがある自然のなかで、好きな場所はどこですか。その理由とともに教えてください。

学校の周りがある自然のなかで好きな場所

理由

【問6】「ふれあいの森林（もり）」での活動^{かつどう}で印象^{いんしょう}に残^{のこ}っていることはなんですか。
覚えて^{おぼ}いることをその理由^{りゆう}とともに教えて^{おし}てください（3つ）。

「ふれあいの森林（もり）」での活動^{かつどう}で印象^{いんしょう}に残^{のこ}っていること・覚えて^{おぼ}いること

理由^{りゆう}

「ふれあいの森林（もり）」での活動^{かつどう}で印象^{いんしょう}に残^{のこ}っていること・覚えて^{おぼ}いること

理由^{りゆう}

「ふれあいの森林（もり）」での活動^{かつどう}で印象^{いんしょう}に残^{のこ}っていること・覚えて^{おぼ}いること

理由^{りゆう}

【問7】「ふれあいの森林（もり）」での活動^{かつどう}を通^{とお}して気づ^きいたことや、学^{まな}んだことを教えて^{おし}てください。

【問8】「ふれあいの森林（もり）」のどんなところが好き^すですか。その理由^{りゆう}とともに教えて^{おし}てください。

「ふれあいの森林（もり）」の好き^すなところ

理由^{りゆう}

質問^{しつもん}は以上^{いじょう}です。ご協力^{きょうりょく}いただき、ありがとうございました。

茨城県大子町の地域と教育に関する研究

このアンケートは、あなたが地域問題への参画および授業での学びや活動などについて感じていることや考えていることについてうかがうものです。注意事項をよく読んで答えてください。

注意事項

- ★このアンケートは、学校の成績とはまったく関係がありません。
正しい答えはありませんから、思ったとおりに答えてください。
- ★あなたの答えた内容が他の人に知られることはありませんし、あなたのものだとわかる形で公表されることはありません。
- ★答えたくない質問はとぼしてもかまいません。途中でやめたくなった時は、やめることができます。そのせいで、あなたの成績が悪くなることはありませんし、答えた内容であなたの成績が悪くなることもありません。
- ★このアンケートにかかる時間は、だいたい20分です。人によって答える早さはちがいますから、あせらず自分のペースで答えてください。
- ★みなさんがこのアンケートに答えることで、この調査への協力に同意していただいたものとさせていただきます。

この研究は、筑波大学人間系研究倫理委員会の承認（課題番号 筑 0000）を得て、みなさんに困ったことがおこらないように十分注意しておこなわれています。アンケートに答えはじめた後であっても、途中でアンケートに答えることをやめることができます。そのせいで、みなさんに困ったことがおこることはありません。研究の内容に意見や質問がありましたら、研究責任者または研究分担者にお聞きください。

【研究責任者】 筑波大学人間系 教授 井田 仁康（イダ ヨシヤス）

【研究分担者】 筑波大学大学院人間総合科学学術院 教育学学位プログラム
HYUN JAEGYUN（ヒョン ジェギョン）

また、この研究についてなにか困ったことがありましたら、筑波大学人間系研究倫理委員会までご相談ください。

人間エリア支援室 研究支援

1. あなたのことについて、うかがいます。

(1) あなたは今、何年生ですか。 中学校 () 年生

(2) あなたの性別に○を付けてください。 女性 男性 回答しない

2. あなたが「参加したい地域の活動」についてうかがいます。

次の文章を読んで、あなたの考えに最も近い数字に○を付けてください。

質問	とても そう 思う	ま ま そう 思う	ど ち ら で も な い	あ ま り 思 わ な い	全 く そ う 思 わ な い
1) 地域の環境を守るために、ゴミ拾い、ゴミの分別収集の活動に参加したい。	1	2	3	4	5
2) 地域の環境を守るために、家の周りを掃除する活動に参加したい。	1	2	3	4	5
3) 地域の環境を守るために、動物や植物が生活する場所を守る活動に参加したい。	1	2	3	4	5
4) 地域の貧しい人々を助けるために、寄付やボランティアなどの活動に参加したい。	1	2	3	4	5
5) 地域の子どもの問題を解決するための活動に参加したい。	1	2	3	4	5
6) 地域の高齢者の問題を解決するための活動に参加したい。	1	2	3	4	5
7) 地域の障害者の問題を解決するための活動に参加したい。	1	2	3	4	5

3. あなたは、過去1年のあいだに、次のことをしたことがありますか。

文章を読んで、数字に○を付けてください。

質問	ほぼ 毎日	週1回 以上	月1回 以上	ほとん どしな い	まった くしな い
1) 買い物の際に、大子町の近い産地の商品を選ぶ。	1	2	3	4	5
2) 買い物の際に、ビニール袋よりマイバッグを利用する。	1	2	3	4	5
3) 買い物の際に、商品の価格だけでなく、その商品をだれがどこでどのようにして作っているに注意して商品を選ぶ。	1	2	3	4	5
4) 家や学校で、ゴミをきちんと分別する。	1	2	3	4	5
5) 地域でのボランティアに参加した。	1	2	3	4	5
6) 地域の問題を解決する活動（清掃活動を含む）に参加した。	1	2	3	4	5
7) 地域の人を助けるために、寄付や募金や署名などをした。	1	2	3	4	5

4. あなたの学校生活での「授業の学びや活動」についてうかがいます。
 次の文章を読んで、あなたの考えに最も近い数字に○を付けてください。

質問	とても そう 思う	ま ま そう 思う	ど ち ら も な い	あ ま り 思 わ な い	全 く そ う 思 わ な い
1) 授業での学びや活動の中で、他の人の考えや意見、やり方などに対し、「違う考え方はできないだろうか？」と別の考えや意見、やり方などを探することができる。	1	2	3	4	5
2) 授業での学びや活動の中で、“自分自身”の考えや意見、やり方などについて、「それは本当に正しいのだろうか？」といったん冷静になって、その正しさや適切さを考え直すことができる。	1	2	3	4	5
3) 授業での学びや活動の中で、“自分自身”の考えや意見、やり方などについて、「違う考え方はできないだろうか？」と別の考えや意見、やり方などを探することができる。	1	2	3	4	5
4) 授業での学びや活動において、自分の意見や調べたことなどを他の人や先生に口で説明する際に、「なぜそう思うか」「どうしてそうなのか」などの理由と一緒に説明することができる。	1	2	3	4	5
5) 授業での学びや活動において、自分の意見や調べたことなどを文章に書く際に、「なぜそう思うか」「どうしてそうなのか」などの理由と一緒に説明することができる。	1	2	3	4	5
6) 授業の中で出された課題や問題に対し、小さな事でも良いので、誰かのマネではない自分独自の考えややり方、答えなどを発想できる。	1	2	3	4	5

5. あなたの学校生活での「授業の学びや活動」についてうかがいます。
 次の文章を読んで、あなたの考えに最も近い数字に○を付けてください。

質問	とても そう 思う	ま ま そ う 思 う	ど ち ら で も な い	あ ま り 思 わ な い	全 く そ う 思 わ な い
1) 授業での話し合いやグループ活動の中で、積極的にみんなと協力したり、意見を交わしたりしたいと思う。	1	2	3	4	5
2) 授業での話し合いやグループ活動の中で、みんなが楽しい雰囲気、目標達成にむけてがんばることができるよう、自分から働きかけていこうと思う。	1	2	3	4	5
3) 授業での話し合いやグループ活動の中で、自分がすべきことや自分にできることを、責任をもってやり遂げようと思う。	1	2	3	4	5
4) 授業での学びや活動の中で、今まで知らなかったことを知ったり、理由や仕組みが分かったりすると、それを面白く感じたり、もっと詳しく知りたいと思う。	1	2	3	4	5
5) 授業での学びや活動の中で、「なぜだろう?」「どうなっているのだろう?」のように疑問や分からないことがあると、その答えを明らかにしたいと思う。	1	2	3	4	5

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

茨城県大子町の地域と教育に関する研究

この調査は、茨城県大子町における地域と教育の関係性を明らかにするためのものです。大子町の小学校の保護者の皆様にご協力いただけますと幸いです。

この調査では、大子町内の小学校のPTA保護者の皆様のご意見をお伺いし、PTA活動をしている保護者の性別割合について、どのような要因が影響しているかを検討します。このことにより、家庭・地域・学校の架け橋となるPTAの役割がもっと充実することができるようにと考えております。

質問紙に回答することで、調査への協力を同意していただいたものとさせていただきます。また、いつでも回答を中止しても構いません。回答をしたくない場合は空欄で構いません。調査の結果は、個人が特定されることのないように注意しながら扱い、研究に使う以外の公開は一切いたしません。そして、実施する者以外の目に触れないよう、鍵のついた机で大切に保管させていただき、研究期間終了後、一定期間経過後、全て処分いたします。

質問は6ページで、質問は全部で25問、回答にかかる時間は約20分です。ご協力よろしくお願い申し上げます。

なお、本調査では、同内容をWebによる調査でも行っております。どちらか一方での回答をお願いいたします。Webによる回答の場合は、下記URLあるいはQRコードを読み込んで回答してください。

URL：

QRコード

この研究は筑波大学人間系研究倫理委員会の承認を得て、調査協力者の皆さまに不利益がないよう万全の注意を払って行われております（課題番号： ）。研究の内容に関してわからないことは、気軽に研究責任者や研究分担者または担任の先生にお尋ねください。

研究分担者：筑波大学大学院人間総合科学学術院人間総合科学研究群教育学学位プログラム
松婷（ソン ティン）

研究責任者：筑波大学人間系 教授
井田仁康（イダ ヨシヤス）

また、本研究に関して倫理的問題等がございましたら、筑波大学人間系研究倫理委員会までご相談下さい。

人間エリア支援室 研究支援

I まず、あなたご自身のことについてお教えてください。

I-1. 大子町立生瀬小学校に在籍しているお子さんとあなた自身の関係にあてはまるものに○をつけて下さい。(○はひとつ)

1. 母親 2. 父親 3. その他

I-2. 現在、あなたとお子さんと同居されている方すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 配偶者(パートナー) 2. あなたの親 3. 配偶者(パートナー)の親

I-3. 子どもは何人いますか。(○はひとつ)

1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人以上

I-4. あなたはお仕事をされていますか。(○はひとつ)

1. フルタイムでしている 2. パートタイムでしている 3. していない

I-5. 農業に関わる仕事をしていますか？(繁忙期の手伝いも含まれている)
(○はひとつ)

1. している 2. していない

I-6. あなた、またはご家族がPTA活動に参加するとすれば、都合の良い時間帯はいつですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 午前中 2. 午後～下校 3. 下校～夕方 4. 夕方～夜間
5. 平日 6. 土・日・祝日 7. 都合のよい時間帯はない

I-7. 性別役割についてお聞きします。

あてはまるものをつけてください。(○はひとつ)

1. 家事・育児は女性がすべきだ。

- ① そう思う ② どちらかといえばそう思う ③ どちらかといえばそう思わない ④ そう思わない

2. 男性は仕事をして家計を支えるべきだ。

- ① そう思う ② どちらかといえばそう思う ③ どちらかといえばそう思わない ④ そう思わない

3. 女性には女性らしい感性があるものだ。

①そう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④そう思わない

4. 共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先するべきだ。

①そう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④そう思わない

5. 結婚したら姓を変えるのは女性であるべきだ。

①そう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④そう思わない

6. 共働きで子どもの具合が悪くなった時、母親が看病するべきだ。

①そう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④そう思わない

7. PTAには、女性が参加するべきだ。

①そう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④そう思わない

8. 自治会や町内会の重要な役職は男性が担うべきだ。

①そう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④そう思わない

II これまでのPTAとの関わりについておたずねします。

II-1. これまでにPTAの委員や役員を引き受けたことはありますか。(〇はひとつ)

1. ある →II-2・3・4へ 2. ない →II-5へ

II-2. PTA役員をやってみてあなたの気持ちに一番近いものを選んでください。(〇はひとつ)

----- ----- ----- ----- -----				
1. やって良かった	2. まあやっていた	3. どちらでもない	4. できればやらなければ良かった	5. やらなければよかった

II-3. PTAの委員や役員を経験された方にお聞きします。

PTA役員をやってみてよかった点がありましたか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。(〇はいくつでも)

1. 子育ての役に立った
2. 自分の成長につながった

3. 先生と関わることができた
4. 学校や子どもの様子がよく分かった
5. 地域と関わることができた
6. 人の輪が広がった、新しい知り合いが増えた
7. その他 ()

II-4. PTAの委員や役員を経験された方にお聞きします。

PTA役員をやってみて大変だったことはなんですか。(○はいくつでも)

1. 家族の理解が得られなかった
2. 活動日程の調整が難しかった
3. 活動内容がよく分からなくて困った
4. 仕事・育児などの理由で参加しづらい
5. 人間関係が難しかった
6. その他 ()

II-5. すべての方にお聞きします。

これまでにPTAの行事(こいのぼり集会、田植えや稲刈り、やまびこ祭)に参加したことがありますか。(○はひとつ)

1. 参加したことがある →II-6へ
2. 参加したことはない →II-7へ

II-6. これまでにPTAの行事に参加したことがある方にお聞きします。

参加して有意義に感じられましたか。(○はひとつ)

- | | | | | |
|-------------------------|---------|----------|-----------|-----------|
| ----- ----- ----- ----- | | | | |
| 1. とても | 2. まあまあ | 3. どちらでも | 4. あまり有意義 | 5. まったく有意 |
| 有意義だった | 有意義だった | ない | ではなかった | 義ではなかった |

II-7. これまでにPTAの行事に参加したことがない方にお聞きします。

参加しなかった主な理由ひとつに○をつけて下さい。(○はひとつ)

1. 時間が合わなかったから
2. 行事があることを知らなかったから
3. 興味がなかったから
4. どんな行事かイメージがわかなかったから

茨城県大子町の地域と教育に関する研究

この調査は、茨城県大子町における地域と教育の関係性を明らかにするためのものです。大子町内の小中学校の先生方にご協力いただけますと幸いです。

この調査では、先生方の ICT 活用の実態や、ICT 活用に対する意識や態度についてお聞きします。大子町において推進されてきた ICT を活用した授業の実施について、先生方の意識や態度を小中学校間で比較します。このことにより、小中学校の連携を ICT の活用という視点から問い直すと共に、今後の ICT を活用した授業に関する研修等の充実につながるものと考えております。

質問紙に回答することで、調査への協力を同意していただいたものとさせていただきます。また、いつでも回答を中止しても構いません。回答をしたくない場合は空欄で構いません。調査の結果は、個人が特定されることのないように注意しながら扱い、研究に使う以外の公開は一切いたしません。そして、実施する者以外の目に触れないよう、鍵のついた机で大切に保管させていただき、研究期間終了し、一定期間の経過後、全て処分いたします。

質問紙は7ページで、質問は全部で14問、回答にかかる時間は約20分です。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

なお、本調査では、同内容を Web による調査でも行っております。どちらか一方での回答をお願いいたします。Web による回答の場合は、下記 URL あるいは QR コードを読み込んで回答してください。

URL：

QR コード

この研究は筑波大学人間系研究倫理委員会の承認を得て、調査協力者の皆さまに不利益がないよう万全の注意を払って行われております（課題番号： ）。研究の内容に関してわからないことは、気軽に研究責任者や研究分担者にお尋ねください。

研究分担者：筑波大学大学院人間総合科学学術院人間総合科学研究群教育学学位プログラム
古川 隼(フルカワ ハヤト)

研究責任者：筑波大学人間系 教授

井田仁康 (イダ ヨシヤス)

また、本研究に関して倫理的問題等がございましたら、筑波大学人間系研究倫理委員会までご相談下さい。

人間エリア支援室 研究支援

授業におけるICTの活用について

1. まず、先生についてお聞きします。

【1-1】お勤めになられている校種と教科（中学校の先生）について教えてください。

小学校 中学校（教科： ）

【1-2】年代と性別及び教職年数について教えてください。

<u>年代</u>	20代	30代	40代	50代	60代以上	無回答
<u>性別</u>	女性	男性	無回答			
<u>教職年数</u>	教職（ ）年目		そのうち大子町での教職（ ）年目			

2. 次に、授業におけるICTの活用に関する実態や意識についてお聞きします。

【2-1】授業における先生ご自身のICT活用の頻度について教えてください。

（例：デジタル教科書やスライド・映像の提示など）

1. まったくない 2. ほとんどない 3. 学期に数回
4. 月に数回 5. 週に数回 6. ほぼ毎日

【2-2】授業における児童・生徒のICT活用の頻度について教えてください。

（例：インターネットによる検索やドキュメントの共同編集等）

1. まったくない 2. ほとんどない 3. 学期に数回
4. 月に数回 5. 週に数回 6. ほぼ毎日

小学校の先生は【2-3小】と【2-4小】を、中学校の先生は【2-3中】と【2-4中】にお答えください。

【2-3小】どの教科・科目、領域で先生ご自身によるICT活用を行っていますか。（複数回答可）

国語 社会 算数 理科 音楽 図画工作 生活 家庭 体育

外国語（外国語活動） 道徳 総合的な学習の時間 学級活動 クラブ活動

【2-3中】どの教科・科目、領域で先生ご自身によるICT活用を行っていますか。（複数回答可）

国語 社会 数学 理科 英語 音楽 技術 家庭 美術 体育
道徳 総合的な学習の時間 学級活動

【2-4小】どの教科で児童によるICT活用を行っていますか。（複数回答可）

国語 社会 算数 理科 音楽 図画工作 生活 家庭 体育
外国語（外国語活動） 道徳 総合的な学習の時間 学級活動 クラブ活動

【2-4中】どの教科・科目、領域で生徒によるICT活用を行っていますか。（複数回答可）

国語 社会 数学 理科 英語 音楽 技術 家庭 美術 体育
道徳 総合的な学習の時間 学級活動

【2-5】次のうち、どのようなクラウドサービスを利用していますか。（複数回答可）

1. Webメール（Gmail、iCloudメール、Yahoo!メール、Exchange Online など）
2. データの保管（Googleドライブ、OneDrive、iCloud Driveなど）
3. データの共有（Googleドライブ、OneDrive、iCloud Driveなど使った友達や先生などとのデータの共有）
4. オンラインでの共同編集（Googleドキュメント、Googleスプレッドシート、Googleスライドなどを使っでの共同編集）
5. スケジュールの共有（Googleカレンダー、TimeTreeなどを使った先生と児童・生徒とのスケジュールの共有）
6. ビデオ会議（ZOOM、Google Meet、Microsoft Teams、Cisco Webex Meetings など）
7. 上記のサービスを利用したことがない
8. わからない

【2-6】 コロナウィルス感染症やそれに伴うGIGAスクール構想の早期実施によって、授業のICT活用
の実態は変化しましたか。また、それはどのような変化ですか。

1. 変化した

2. 変化しなかった

3. わからない

↓

↓

→【2-7】へ

(1の場合は具体的な変化、2の場合は変化しなかった具体的な理由をお答えください。)

【2-7】児童生徒の1人1台端末に関する以下の質問に「1：とても役に立つ」、「2：少し役に立つ」「3：ほとんど役に立たない」、「4：役に立たない」の中から一つ選んでお答えください。

	とても役に立つ			役に立たない
a. 調べ学習	1	2	3	4
b. ICTスキルを身につける	1	2	3	4
c. 学習進捗状況の可視化	1	2	3	4
d. 学習意欲の向上	1	2	3	4
e. 障害による困難さの改善・克服	1	2	3	4
f. 共同編集による学び合い	1	2	3	4
g. 教科の学習の定着	1	2	3	4
h. 一人一人の反応や考えの把握	1	2	3	4
i. 発表する	1	2	3	4
j. きめ細やかな対応	1	2	3	4

【2-8】上記a～jの10項目以外に、児童生徒1人1台端末で役に立つと感じることがあれば記述してください。

【2-9】児童生徒の1人1台端末に関する以下の質問に「1：とても不安」、「2：少し不安」、「あまり不安でない」、「4：まったく不安でない」の中から一つ選んでお答えください。

とても不安

まったく不安でない

k. インターネット上のトラブル	1	2	3	4
l. 学校の ICT 環境の不足	1	2	3	4
m. 身体的感覚の減少	1	2	3	4
n. 教員の ICT スキルの不足	1	2	3	4
o. 心の健康	1	2	3	4
p. 身体の健康	1	2	3	4
q. 保護者の ICT スキルの不足	1	2	3	4
r. 思考する時間の減少	1	2	3	4
s. 読解力の低下	1	2	3	4
t. 学力低下	1	2	3	4
u. 子どもの ICT スキル不足	1	2	3	4

【2-10】上記 k～u の 11 項目以外に、児童生徒 1 人 1 台端末で不安に感じるものがあれば記述してください。

3. ICTの活用に関する教育効果について先生のご意見をお聞きします。

【3-1】ICT機器の教育効果に関する以下の質問に「1：そう思う」、「2：少しそう思う」、「3：どちらともいえない」、「4：あまりそうは思わない」、「5：そうは思わない」の中から一つ選んでお答えください。

	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない		
a. ICT機器を利用することで、より教師の指導力が高まると思う。	1	2	3	4	5
b. ICT機器を使うことで、より児童が考える場面が増えると思う。	1	2	3	4	5
c. ICT機器の利用は学級の全ての子どもたちに役立つと思う。	1	2	3	4	5
d. ICT機器を使うことで、児童の学力がより向上すると思う。	1	2	3	4	5
e. ICT機器は、教師の弱点を補ってくれる。	1	2	3	4	5
f. ICT機器を使うことで、より児童の集中力を高める授業ができると思う。	1	2	3	4	5
g. ICT機器を使うことで、より児童の反応がよくなると思う。	1	2	3	4	5
h. 教師がICT機器の使い方にばかり関心を持つことで、教育内容に関する議論が置き去りにされそう。	1	2	3	4	5
i. ICT機器は、教育をあげないものにする。	1	2	3	4	5
j. ICT機器を使うことのインパクトは、最初のうちだけだと思う。	1	2	3	4	5
k. 今の教育は、あまりにもICTを使った教育の効果を強調し過ぎている。	1	2	3	4	5

	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない
l. ICT 機器は、児童との直接的触れ合いを奪ってしまうだろう。	1	2	3 4 5
m. ICT 機器の利用は、児童の興味を授業のねらいとは別の方向にそらす恐れがある。	1	2	3 4 5
n. ICT 機器を使うと、児童の予期しない反応で授業に支障が出るのではと思う。	1	2	3 4 5
o. 授業では、ICT 機器を使わない方が無難だと思う。	1	2	3 4 5

4. 学校現場で ICT 活用についてのお考えや日頃感じていらっしゃるものがございましたらご自由にお書きください。

質問は以上となります。
ご協力ありがとうございました。